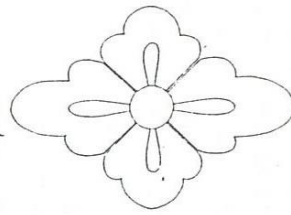




菩提樹

佛さまに育てられる年輪

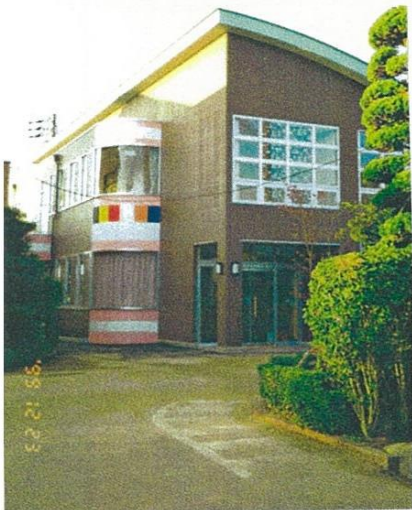
第1号 平成12年12月新



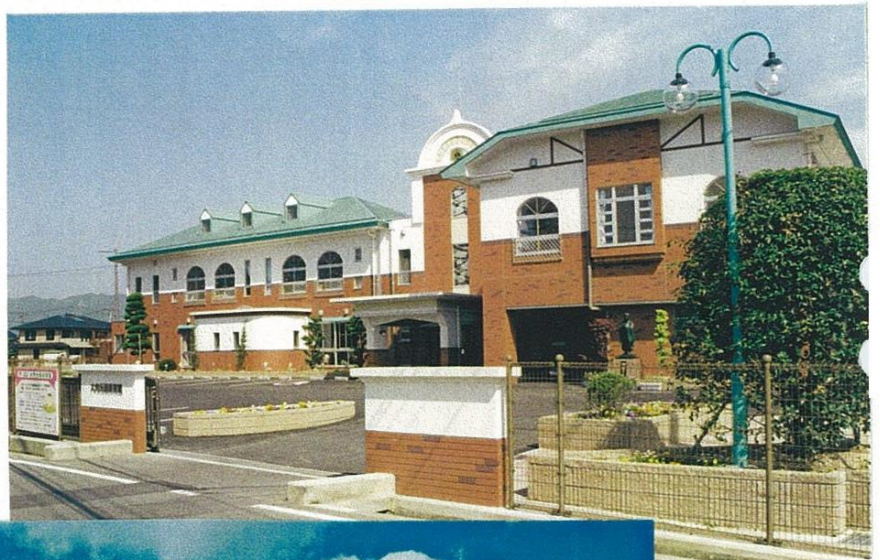
編集・発行
正法寺
山口市大坪町2710
Tel083-989-2213
Fax083-989-5339



完成した本堂山門の瓦葺と改修中の庫裡



嘉川保育園乳児舎（平成12年1月28日完成）



新設された大内光輪保育園

二十一世紀への胎動

寺院機能、環境整備の推進 着々と進む

いよいよ、明年は二十一世紀を迎えます。寺院活動もその時代に即応した体制を整え、環境も整備されなければなりません。正法寺では平成十一年の五月より、戸別の懇志ををお願いし三カ年計画で、三期に分けて環境整備が進められています。

第一期工事は本堂瓦葺き替え山門瓦葺き替え工事でありました。平成十一年九月着工、途中台風等があつて大変な目にあいましたが、十二月十日、平成の修復が見事に完工しました。あわせて、本堂外陣の天井板の張り替え、大杉の一枚板で施工されました。さらに本堂内の冷暖房が完備され、本年の御正忌、夏法座、盆会とまことに快適な開法の間を持つことができました。

本堂瓦葺き替工事施工業者
愛媛 藤瓦興業株式会社殿
冷暖房施工業者
宇部 ダイサンプロパン殿

さらに第二期工事が始められ手狭であつた庫裡の改修が正法

寺門徒会館改修工事として着手され、拡張が進められています。門徒会館は教化会議、会合、ご

門徒の法事、葬儀等に活用されるもの、そして法座のお斎を召し上がって頂く場であります。さらには、教化団体の年齢別活動の場としてフルに活用されることでしょうか。活動する寺院の大切な庫裡として、二十一世紀へのご門徒の贈り物であります。完成は二月末日であります。年末、年始、報恩講が、何とか休まず実施できるように、連日猛烈な早さで愛情ある工事が進められています。本当に有り難いことです。

施工業者 山下建設株式会社殿
下関市椋野三丁目一九一五
設計 秋本設計事務所殿
山口市宮島町五一二一



子どもを見守る聖人像
(大内光輪保育園)

仏の子どもを育てるために

昨年から今年にかけて、社会福祉法人 百華児童苑では、嘉川保育園に乳児舎の建設、さらには山口市大内御堀間田の地に大内光輪保育園の新設開園のための建設が進められてきました。開園六十四年目を迎える嘉川保育園は平成十年より法人化し、小型自動車振興会、本願寺幼児振興金庫からの支援のもと、低年齢化する乳幼児の施設として乳児舎を完工、落成しました。

本年一月二十八日に落成式が行なわれ、地域の方、働く女性子ども達にとつて大変な喜びでありました。

また、かねてから山口市より要請を受けて検討中でありましたが、平成十年四月、その要請に応えることとし、平成十一年八月起工、本年三月に大内の地に見事な園舎を落成、四月一日より開園の運びとなりました。

園名は、大内光輪保育園といい仏の子どもを育てる願いのもとに開設され、地域の皆さんにも歓迎されて、多機能を持つ園として山口県、山口市のモデル的

な園として期待されています。国、県、山口市、そして社会福祉医療事業団の支援を受けて建設されました。現代、心の教育が叫ばれています。その出発はまず、幼児期における保育、教育を放置できません。

その大願の実践であることを心得てお支えください。心ある職員、努力で、少子化の今日、定員を両園ともに充足し、内容ある保育が進められています。

本年五月二十九日、大内光輪保育園では、本願寺総長、前外務大臣、山口県知事、山口市長議長、各界の来賓二百名を迎え子どもと共に、開園落成の歴史的文典が催されたことをご報告します。

今、歩みはじめた 明日への活動

◎「アミダの森」をつくらう

「アミダの森」の実践支援を二十一年の親鸞聖人七百五十回大遠忌をめぐり、続けます。中国、内蒙古自治区の恩格貝クブチ沙漠で緑化、農場開発事業を進める日本沙漠緑化実践協会の活動を支援する「アミダの森」事務局の山口教区の事務局を担当、平成十年より開始しています。山口県の各寺、仏教婦人会、仏人の支援を頂いていま

す。「いのちを大地にかえす」社会実践です。ご理解の上ご支援ください。苗木募金（ポプラ一本百二十円単位）の協力と、沙漠に木を植える緑の協力隊の支援です。昨年は九月に仏社の末廣勇氏がクブチ沙漠へ植樹協力隊員として参加してくださいました。地球の砂漠化を防ぐ運動にご協力ください。来年も四次に分かれて植樹隊が派遣されます。ご参加ください。

◎ネパール、インド、フィリピンに衣類物資を送る運動

念仏の人、向坊弘道氏が主宰されるグリーンライフの実践に協力しています。正法寺若婦人OBの実践活動として衣類が集められ届けられました。実は送料が高く向坊氏のもとに残留していましたが、今回ネパールのヒマラヤトレッキンググループに参加した、正法寺の門推委員の金光けいこさんの手荷物としてネパールのグリーンライフ研究所へようやく届けられました。このように向坊氏のグリーンライフ研究所の事業は着々と進められています。来年も仏蹟巡拝の旅、ヒマラヤトレッキングの旅が企画されます。割安の旅に行つて頂き、それがボランティアにつながる実践です。ご参加ください。

二十世紀最後の年、お寺の活動

一月一日午前一時より 除夜の鐘を撞き終ると直ちに修正会が営まれました。

総勢百五十名の皆さんが集いお正信偈の拝読、元旦章の拝読住職の年頭の挨拶、その後、仏前に供えた清酒を朱盃にそそぎ用意された申さしで、総代会長音頭で乾盃、新春を寿ぐ。カレンダー、お香をお土産に解散。

一月四日お紐解法座

正法寺の新年の伝道開始の日全員で正信偈をあげ、住職の法話を聴聞、お鏡開き、ぜんざいを頂く。六十名参詣。

一月十四・十五・十六日御正忌報恩講 ご講師 田口唯教師

十四日やよい会(若婦人)、嘉川保育園母の会の講座を皮切りに修行、午後より三日間の報恩講、お斎は園児全員が頂きました。

十五日報恩講修行、午前の場に昨年一年間の門徒中の新婚さんを招待し、参詣者の前で紹介対象者

- 宮の原 松村洋・美由紀夫妻
- 赤坂 原田誠治・広美
- 大原 鉄井英治・絵美
- 前寺内 上田泰弘・康子
- 岡屋西 伊藤芳和・智子
- 上高根 原田勝信・世津子
- 能楽 黒沢俊夫・章子

岡屋東 徳田貴弘・陽子
 今年は成人の日が移動し心配したが群参、遠近各地より三百人近い参詣者でした。午後は日校生のお斎、夕べは大連夜、おじやがふるまわれました。

十六日ご正忌報恩講ご満座参詣者が十五日に比べ減少したが、近隣の参詣中心に修行。

午前の座で昨年一年間十回以上法座に参詣された方が聞法賞を受けられました。十五回以上の聞法者 芳名

- 下高根 田中安子 二十六回
- 下高根 棟久歌子 二十三回
- 上高根 伊藤武夫 二十一回
- 上高根 山本ミドリ 二十一回
- 下高根 白川勝二 二十回
- 岡屋 西村基行 二十回
- 下高根 本永敏徳 十五回
- 厚東 渡辺禮二 十五回
- ミレニアム報恩講、浄土真宗門徒にとつて最も大切な法要で宗祖親鸞聖人のご恩徳をしのび二十一世紀へ向けて、お念仏のみ教えに生き抜こうと誓いあうご縁でした。
- 法座当番 岡屋西班
- この三日間に次の方々の体験発表がありました。
- 日校代表 井本香代美
- 仏青代表 片山史晃
- 若婦代表 藤永和枝



初参式

保育園代表 原田美紀
 仏婦代表 藤永紀子
 仏壮代表 末廣 勇
 総代表 本永敏徳
 総代会長本永敏徳さんの司会で進められました。

二月十六日 宗祖御命日定例法座 早朝、午前、午後と勤められました。講師 深野純一師
 三月十四・十五日 春期彼岸会 法要 講師 柴藤常昭師
 彼岸にお寺へ参らぬと鬼が笑うと言われていきます。
 二日間 午前、午後の法座 十四日は夕べの集いが催されました。法座当番高根空川・北の江
 四月四日大内光輪保育園入園式
 四月十五日仏教婦人会総会
 四月二十九日敬老会開催 昨年本堂屋根改修の為お休みをしましたので早めに実施、大変喜ばれました。七十七才以上の対象者百八十三名出席者五十五名。

仏教婦人会を中心とする全教化団体のご協力で実施されました。出席者以外の対象者にも、お菓子、施本が配布されました。当日は、仏教婦人会のご心配のお料理、総代、仏壮、若婦の社中の舞踊もあり楽しい敬老の集いでした。

五月六日正法寺御世話人会
 五月十九・二十日永代経法要 講師、橋本明宣師 法座当番 今井・溝畑・玄珍 年に一度の門徒中の総法事です。浄土三部経を拝読し、過去帳をお供えの上、しめやかに営まれました。ご先祖の願いである聞法の場につらなる日です。

五月二十一日 宗祖親鸞聖人降誕会 講師 住職様、法座当番 上高根 浄土真宗門徒にとつて最もおめでたい日であります。お祝いの法話のあと、初参式、祝賀会、お餅撒(当番高根、空川、上・中・下組)が実施され終日、お祝いムードいっぱい門信徒あげて宗祖のお誕生をお祝いしました。
 一年中にお生れの方の初参式参加者名は次の通りです。
 免地 伊藤直哉
 上今津 徳地由莉
 高根下 二町 遥
 榎小野下 原田尚也
 高根空川 伊藤翔也
 溝畑 村田果梨衣

午後からは祝賀会で宗祖のご誕生を祝う門徒中の年に一度のなごみの場となりました。住職からもしつかり御酒もふるまわれ、藤河内出身の光井淳雄さんの、手品や玉すだれが披露された。



降誕会祝賀会



七月十五・十六日夏期法座 講師 伯教雄師 法座当番 能楽下高根 つくりあがり法座ともいいます。夏期の仏法研修法座です。十五日 夕べの集い

八月五日御盆会 講師 川越正信師 法座当番 唐樋・寄江・渚・お盆の聞法のご縁です。夜は聖夜の集い。

八月七・八日本山への児童念仏奉仕団参加

恒例の山口南組・仏婦連盟で参加する児童念仏奉仕団に六名参加、団の大半をしめる参加者でした。ご苦労さまでした。

参加児童名

嵯峨崇史 岡屋

田村俊介 上高根

井本香代美 能楽

河村香奈美 上高根

野村奈津子 玄珍

安井香織 幸の橋

八月十二日嘉川保育園成人式

正法寺では昭和三十年代から成人式が行なわれてきましたが参加者、日程が折り合わず、平成元年からは保育園で卒園児の成人式として実施しています。

本堂で式典をあげ、保育園ホールで祝賀会を催しています。

恩師、母の会の会長、来賓の方々を招き、多数の成人者で意義ある成人式が催されています。八月十五日盆踊り大会夕七時より新盆の方々をまねいて追弔会修行、その後、追弔仮装競演盆

踊大会を実施、総代さんご寄附の花火、ピンゴ大会も実施し、夏の楽しい風物詩となりました。



仮装競演大会(三位まで)

一位 嘉川一の花嫁 伊藤猛外

三名(伊藤ファミリ)

二位 嘉川ニューフェイス 石

丸亜希子外六名

三位 正法寺サミット 仏教婦

人会六名

十位までの入賞者がありました。

盆踊りにご協力頂いた支援者

山口常磐旅館様 お食事券
小郡ちろり庵様 お食事券
湯ノ口 天宿様 入浴券
正法寺総代ご一同様 花火

ご支援有難うございました。

八月二十八日第二回山口仏教音楽連盟発表会 今年正法寺のコーラスグループ芬陀利華が山口南組引受を担い、プログラム作りから会場準備、進行、反省会の準備一切を担当し、第二回の発表会の引受を見事にこなし参加者に喜ばれました。なお正法寺芬陀利華は見事なドレスで仏教讃歌、「讃仏」「幼児のおつとめ」「小さきあこに」「お仏壇」を歌い好評でした。

指揮 真城元子
伴奏 原田和恵



九月二日第十六回公開講演会

地域住民の心を育てる願いのもとはじめられた講演会ですが十六年目を迎える今回は広島大学の松田正典先生をお招きし、「いのちの伝承」―教育の根幹を考える―の演題のもと講演をいただきました。芬陀利華の発表もありました。大好評二百五十名参加。

九月九日仏教婦人会大会

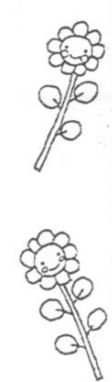
九月十五、十六日秋期彼岸会

法要

講師 溪宏道師 法座当番 佐山・新地・鳩岡 十五日夕は夕べの集い実施、多くの参詣者でミレニアム彼岸会が終了しました。

十六日午後はバス二台でご門徒への大内光輪保育園の見学会を実施し、参詣者に見学していただき、一緒にホールで讃佛偈のお勤めをしていただきました。

片倉の棟久さんにバスの提供頂きました。感謝します。



全国仏壯大会で発表の久保会長



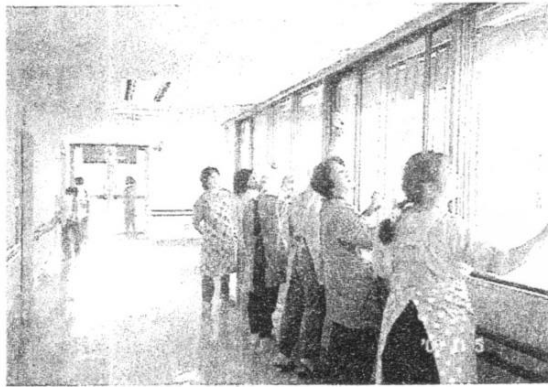
十月二日大内光輪保育園運動会
十月三日正法寺門徒会館起工
十月九日嘉川保育園運動会
十月三十日門徒会館上棟式
十一月三・四日全国仏教社年大会八名参加。久保実会長が第四ブロックを代表して活動発表。末廣勇氏は十六回の仏壯大会全出席です。共に歴史ある仏壯のあゆみがあるからです。
十二月十六日年末法座
十二月三十一日除夜会二十一世紀を迎える除夜会です。

各会の活動

仏教婦人会

- 一月 修正会 新年会 本堂清掃奉仕 御正忌報恩講
- 二月 南組仏婦幹部研修会
ダーナの日 御命日奉仕
- 三月 新旧役員会
- 四月 花祭り接待 仏婦総会
敬老会 山陽荘奉仕
- 五月 立華献花 永代経法要
御降誕会 初参式 南組諸行事連絡会 山陽荘奉仕
- 六月 教区仏婦連盟会長会議
山陽荘奉仕
- 七月 若婦南組研修会 南組子供会研修会 山陽荘奉仕
- 八月 役員会 無縁塚清掃奉仕
盆踊り大会 盆会 南組仏婦大会 山陽荘奉仕
- 九月 追弔会 秋季仏婦大会
山陽荘奉仕
- 十月 山陽荘奉仕
- 十一月 山陽荘奉仕 南組施設訪問 別院報恩講
- 十二月 役員会 山陽荘奉仕
おみがき奉仕 除夜会奉仕

以上一年間の主要活動をあげてみました。
会員の皆様、役員の方々ご協



力誠に有難うございました。今年には正法寺仏婦が結成されて十七年目でした。新世紀も仏婦の伝統を引き継いで、念仏の声を子や孫へ伝えて参りましょう。お寺は心の安らぎの場でありたいものです。仏婦はその為の場作りに奉仕したいと思います。

仏教壮年会

仏教壮年会(同心会)は、夜の法座への参加を兼ねて五月の総会をはじめ、年間六回の例会(うち三回は役員会も同時に開催)を開いています。

ご法座を通して、自分を見つめる静かな時間がもて、参加も少しずつ増えています。この他、十二月には「同心会の集い」をもち、奉仕作業やご法話を聞いたあと、懇親会も盛り上がり上がっています。

毎月一回、寺報をお世話人に届けること、掲示伝道(椋小野今井)を続けること、盆踊りなど寺の行事を支えることなど、これからも全員の力を合わせて続けていくつもりです。

また、山口南組仏婦連盟の研修会(年二回)や山口教区連盟の大会など、いつも十名程度の会員が参加しています。

十一月の全国仏教大会(西本願寺)には、住職さんと一緒に八名が参加してきました。

(これからの課題)

一 例会、研修会などへの参加者が一人でも多くなるよう誘い合いたい。若い人、新しい人にも呼びかけて、開法の後継者をつくらなければと思います。
二 家庭の中で、一家の中心として、教養をよるこばせていた

だく実践を続け、家族に、子や孫にお念仏の心を伝えていくようにしなければと思います。



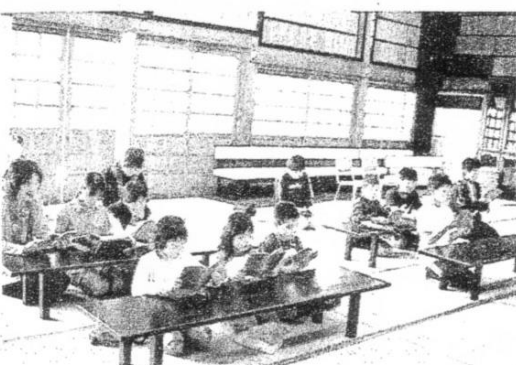
やよい会

- 一月 正法寺若婦人会研修会
やよい会報発行 報恩講
- 二月 ダーナ奉仕(山陽荘おむつたみ) 山口教区若婦人研修会(別院)六名
山口南組花まつり(小郡駅新幹線口) 正法寺花まつり(興進小学校前)
- 四月 正法寺仏教婦人会総会
敬老会
- 五月 正法寺若婦人研修会
やよい会報発行 降誕会
初参式
- 七月 山口南組若婦人研修会
一三名

日曜学校

例会(原則として、毎月第一日曜日)

- 四月 開校式 花まつり
新入生歓迎会
 - 七月 山口南組子ども研修会
 - 八月 「雪ん子劇団」観劇
 - 山口南組児童念仏奉仕団六名
 - 十一月本願寺作品展出品
 - 十二月成道会 大掃除
 - 一月 報恩講お参り
 - 三月 修了式
- 親も子も、共に仏の子どもとして育ちあつていきましよう。



仏教青年会

仏青は毎月第三土曜日の七時から本堂で活動しています。

全員でおつとめをし、ご院家様から法話を聞き、催し物などを行います。催し物として、六月に恒例のボーリング大会や、九月に手作りのおだんごを食べたり三月には全員で夕飯を作り、ご院家様を囲んで食事をして楽しい時間を過ごしています。

また、仏教に関する紙芝居を交代で読んだり、ご院家さまからわかりやすく釈迦伝を聞いたり、報恩講や法座にも参加しています。

映画鑑賞の月は、「興進文化の夕べ」に参加し、今年「象の死」の劇を見て、戦争の残酷さを改めて考えました。年末には、本堂の窓ふき、除夜会の準備、盆踊り大会では夜店や第二部を担当して仏青会員が力をあわせて盛り上げています。

今後の課題として、会員の減少化にどう取り組めばいいかということがあります。会員は、園の職員を除くと今年は中学二三年生の十名です。仏青は、日曜学校からの継続として参加しやすいと思いますが、部活やテニスなどで、欠席の子も多いのです。しかし、月一回でも仏教に触れることは大切だと思って

います。そのためには、日時や内容をよく考えていきたいし、また家庭の理解と地域ぐるみの協力が仏青をもちあげていくので、ぜひご協力をお願いしたいと思っています。



盆踊りビンゴゲーム

コーラス

例会

(毎月第二木曜日)

午後八時より

仏教讃歌をうたいます。

八月二十七日(日)山口南総合センターにて、山口仏教音楽連盟主催の「第二回仏教讃歌のつどい」に参加。(本年度正法寺引受)

法座時のコーヒー販売等

花壇

ピハーラ活動

悠々苑(吉敷)へ花入れのお手伝い(月一回)

芬陀利華は、誰にでも気軽に参加していただける会です。

できる人が、できる事を、できる時にしよう、という思いで集まりました。みなさんも一緒に活動していきませんか。お待ちしております。



法座でのバザー

嘉川保育園

嘉川保育園は朝七時から夕方七時まで元気いっぱいの子供達の声であふれています。登園すると本堂に向かって「み仏様、おはようございます」帰りには「み仏様さようなら。またあしたお会いしましょう」と挨拶します。

九時になると、みんなホールに集まり、園長先生とお正信偈や十二礼のお勤めです。毎月十六日の御命日には本堂にお花をもってお参りし、大好きな仏様と静かな時間を過ごします。

入園式、花まつり、降誕会、子ども盆踊り、お泊り保育、運動会、老人ホーム訪問、親子バス遠足、成道会、報恩講、仲よし発表会、ひなまつり、卒園式などのたくさんの方々の行事はいつもみ仏様と一緒にです。このほか、嘉川保育園ならではの行事は、卒園した子どもたちが二十才になった年、保育園で「成人の集い」をすることです。立派に成人した子どもたちに会えるのは私たち保育士の何よりの楽しみです。

仏様と一緒に活動を通して、手を合わせ、何事も感謝の気持ちで受け入れることのできる子ども、育て、日々二十名の職員が保育に当たっています。

毎日子どもたちのためにと思っ



老人ホーム訪問



大内光輪保育園

平成十二年四月一日 社会福祉法人百華児童苑大内光輪保育園が大内間田に開園しました。正法寺の教化活動の施設として嘉川保育園の姉妹園です。

「仏の子どもを育てましょう」のスローガンのもと、浄土真宗のみ教えを柱とした運営がされます。毎朝百二十名の幼い子どもたちが元気な声で仲良くおつとめをして、一日が始まります。みんなおつとめと歌がとても大きな声でできます。

園長と保育士の暖かいまなざしの中で、すすくと若芽が育っています。

大内光輪保育園の子どもたち



各組織委員の紹介

本年五月に正法寺ご総代の改選があり次の方々にご就任いただきました。お知らせします。

総代会長 上田 茂 下高根
副会長 松村哲男 宮の原
会計 西村八男 岡屋
久保 実 上高根
渡辺禮二 厚東
白井 晃 今井

河村昭二 渚
田中省信 梶小野
よろしくお願い申し上げます。
また今回ご退任となりました

前総代 本永敏徳 下高根
白井 一夫 今井
藤本清義 新地
白井喬二 宇部

の四人の方、長きにわたり正法寺護寺に大変なご尽力を頂きました。皆様と共に礼申し上げます。今後とも宜しく願います。

正法寺 門徒推進委員

金光雄一 金光けいこ
藤岡美恵子 高井邦子
四名の本山の中央連研を受講した門徒推進委員さんがいらっしやいます。ご活躍を期待します。

教化活動の会長、副会長さんは次の通りです。

仏教壮年会(同心会)

会長 久保 実
副会長 伊藤公祐 泉 専六

仏教婦人会

会長 松村桂子
副会長 伊藤紀子 伊藤達子

若婦人会(やよい会)

会長 西村由紀江
副会長 高井道世 野村千恵子

仏教青年会(YBA)

会長 小林美佐子
副会長 野寄晶子 野寄利華 白井康子 伊藤美星

正法寺への物品報酬

- 一 本堂畳表替報酬
- 一 正法寺 仏教婦人会殿
- 一 街灯 掲示板
- 一 故 末広ミドリ殿
- 一 本堂、庫裡用座机 十台
- 一 本永敏徳殿(下高根)
- 一 住職用衣帯 五条袈裟
- 一 故 繩田雄次郎殿
- 一 繩田咲枝殿(下中野)
- 一 庫裡大型冷蔵庫
- 一 藤永紀子殿(深溝)
- 一 台所用スリッパ三十足
- 一 白川イツヨ殿(高根)

あとがき

二十世紀も数日となりました戦争といやな体験もありましたが、何といっても、二十世紀に育てられて今日があるので。ありがとう二十世紀、さよなら二十世紀。

この度、二十世紀最後の年のお寺の活動を一応、掲載しました。現代のような時代に、み教えを宣布していくことの大変さをしみじみ感じます。二十一世紀が心の時代となることを念じるばかりです。本堂の屋根や、庫裡もご門徒の皆様の並々ならぬご支援で完成しつつあります。生きて活用され、開法のご縁が益々深められることを願ってやみません。

「菩提樹」一号を二十世紀最後の新聞として発刊します。新年度には教化団体の活動の充実ぶりをピックアップして紹介したいと思っています。





嘉川保育園乳児舎落成記念
平成12年1月28日



12年度正法寺敬老会



大内光輪保育園落成記念式典
平成12年5月27日



昭和61年度嘉川保育園卒園児成人式
平成12年8月12日